

## 東海市内全小学校における「鉄の教室」について

愛知製鋼株式会社（本社：愛知県東海市、代表取締役社長：藤岡高広）は、将来を担う地域の子供たちに、鉄の可能性とモノづくりの楽しさを学んでいただくために、社会貢献活動の“出張授業『鉄の教室』”を、9月下旬に市内6校で実施します。

「鉄の教室」は、2010年度より会社創立70周年記念事業の一環としてスタートし、より多くの子どもたちに総合学習の中でモノづくりを学び、体験していただくことを目的に、2011年度より年2回、市内全12校にて開催することとし、この9月は**18回目、6校での開催**となります。（2020年1月、2月にも6校で実施予定）

「鉄の教室」は、日本の産業基盤であり、かつ東海市の基幹産業の一つでもある「鉄」の可能性・役割を『楽しく、わかりやすく』伝えることにより、地域に根ざした鉄鋼産業への理解とモノづくりへの興味を深めていただくものです。

授業では、当社社員、技術学園生、愛知製鋼グループ社員が講師とアシスタントを務め、「磁石づくり」の講義・実験を通じて『学び、体験する』ことで、「鉄」について学んでいただきます。

今後も当社は、「鉄の教室」をはじめとして、様々な機会を通じて鉄の可能性とモノづくりの楽しさをお伝えし、地域に開かれた会社であり続けてまいります。

### 記

#### 1. 「鉄の教室」公開授業

**開催学校**：東海市立三ツ池小学校  
 （住所：東海市加木屋町鎌吉良根9番地）  
**開催日時**：2019年9月24日（火）  
**5・6時限目**（13:50～15:30）



前回（2月）開催時の様子

今回開催する「鉄の教室」の一部をメディアの皆さまへ公開いたします。

取材をご希望の方は、愛知製鋼株式会社 広報部 企業広報グループ 原田、小野内(052-603-9216)まで、ご連絡をお願いいたします。

#### 2. 「鉄の教室」概要

- (1) 名称：出張授業「鉄の教室」  
 (2) 講師：当社社員10～12名がチームとなって、各クラスを担当する  
 (3) 対象：東海市内の小学校（6校）の5年生  
 (4) 授業時間：クラスごとに90～100分 正規授業（総合学習）として2時限分で実施  
 (5) 内容：『知る・見る・体験する』をコンセプトに、鉄（鉄粉）を利用してできる“磁石”づくりを体験し、“鉄”が身近なさまざまなところで活用されていることを学んでもらう

項目	内容
「知る」	・産業の中での鉄の役割
「見る」	・生活の中で使われているさまざまな“鉄”を展示品・パネル等で紹介
「体験する」	・「マイ磁石」づくり。鉄の性質を簡単で安全な理科実験を通して体験する

- (6) 実施日程：別紙参照  
 (7) 協力：東海市教育委員会、愛知教育大学技術教育講座（清水秀己特別教授）、一般社団法人日本鉄鋼連盟、日本製鉄株式会社名古屋製鉄所、大同特殊鋼株式会社知多工場（順不同）

## 2019年度 “出張授業「鉄の教室」” 概要

## 1. 授業内容詳細

## (1) 鉄に関する授業

- ①「鉄とランのまち」をキャッチフレーズに名古屋市南部に隣接する中部圏最大の鉄鋼基地として発展してきた東海市。「日本製鉄株名古屋製鉄所」「大同特殊鋼株知多工場」、そして当社が東海市にどのように関わっているかを講義する。
- ②児童の身の回りに使われている「鉄」がどのように作られているか、どのような性質があるのかを、一般社団法人 日本鉄鋼連盟 発行のテキスト（「ハツラツ鉄学」）を利用して学ぶ。

## (2) マイ磁石づくり

生徒一人ひとりが「鉄（鉄粉）」から磁石を完成させるまでを体験する。鉄粉に溶剤（エポキシ系樹脂剤と硬化剤）を混ぜ、粘土のようにした後、児童の好みの抜き型（クッキー型）で形づくる。ただ、このままでは、単なる鉄粉の固まりにすぎないので、強力な磁石を用いて“着磁”させ、「マイ磁石」に変化させることでモノづくりの感動を体験する。

## 2. 実施スケジュール

東海市内の小学校（2019年9月実施）

	開催予定日	小学校	クラス数	授業時限目		
1	2019年9月24日(火)	名和小学校	2	1・2時限目	3・4時限目	
2		三ツ池小学校	2	-	3・4時限目	5・6時限目 (メディア公開対象)
3		明倫小学校	2	-	3・4時限目	-
4	2019年9月25日(水)	名和小学校	2	1・2時限目	3・4時限目	-
5		船島小学校	2	1・2時限目	3・4時限目	-
6	2019年9月26日(木)	渡内小学校	2	1・2時限目	3・4時限目	-
7		加木屋南小学校	2	1・2時限目	3・4時限目	-
8	2019年9月27日(金)	加木屋南小学校	2	1・2時限目	3・4時限目	-

灰色部の授業日程を、メディア関係者様への公開授業として予定いたします。

以上